

IP電話導入によるコストダウンの推進について 当社グループの通信インフラ網を一新！

当社(社長:西尾 進路)は本社・支店・製油所などにおける全国27拠点にIP(Internet Protocol)電話を導入し、コストダウンを推進しますのでお知らせいたします。

当社グループでは昨年より、全国事業所(本社・支店・製油所など)にIP電話を導入してまいりました。2006年9月の沖縄支店の導入を皮切りに、11月に本社、本年2月末に北海道支店、九州支店の導入により、全国27拠点の導入計画を完了いたしました。

このIP電話の導入は、NTT東日本、NTT西日本の「※ひかり電話ビジネスタイプ」を採用したもので、全国27拠点で約5,000台の電話機に導入した結果、従来の構内電話交換機使用対比で設備投資額を約30%削減いたしました。

また、外線電話へのIP電話導入は2001年度より当社が実施しているIP技術を用いたネットワーク施策の最終段階であり、2004年度には内線電話とデータ通信における通信費を2001年度対比40%削減いたしました。今般の外線電話へのIP電話導入により、2004年度対比通信費を約15%削減し、結果として通信費は2001年度対比約50%削減を達成いたします。

今後もグループ会社へのIP電話導入の検討を進め、更なるコスト削減を推進するとともに、電話通信会社の技術開発・サービスの追加にあわせて、当社通信インフラ網の充実・進化を進めてまいります。

※ ひかり電話とはNTT東日本株式会社、NTT西日本株式会社が提供しているIP電話サービスです。

記

1. 当社が採用したIP電話サービス
NTT東日本・NTT西日本「ひかり電話ビジネスタイプ」
2. 通信インフラをIP電話に更新した当社事業所
本社、11支店、7製油所、8グループ会社

以上